

平成30年度 事業報告書

 社会福祉法人鯨ヶ沢町社会福祉協議会

< 目 次 >

| | |
|--------------------------------|-------|
| 目 次 | 1 |
| 本会の組織 | 2 |
| 会務の運営 | 3 |
| 地域福祉の推進 | 4～9 |
| 町委託・補助事業 | 10～15 |
| 介護保険事業 | 16～20 |
| 障害者支援事業 | 21～23 |
| 在宅福祉事業 | 24～29 |
| 総合保健福祉センター管理 経営/西津軽郡社会福祉協議会 | 30～31 |

<本会の組織>

○理事○ 10名

会 長：平 田 衛

副 会 長：石井 侑一郎

常務理事：齋 藤 博

理 事：川野 良一 豊沢 豊彦 奈良 正樹
成田 勝義 長谷川謙司 三ツ谷栄子
井上 雅哉

○監 事○ 2名

鈴木 孝俊 工藤 八子

○評議員○ 14名

天野 せつ 生田 光子 市前 孝志

大澤 雅子 川村 孝淳 工藤 章彦

今 一 仁 坂牛 哉子 佐藤 都士子

神 新 茶谷 貞悦 中嶋 しめ子

三上 竹久 山田 正勝

【事務局】 32名

○事 務 局 長 井上 雅哉 (地域福祉課・在宅福祉課 課長事務取扱)

○総 務 課 (4名) 齋 藤 誠 (課長) 三 浦 美由紀 (係長)

パート職員 齋 藤 晶 盛 江 里 香

○地域福祉課 (7名) 世 永 千 晴 (課長補佐) 神 幸 石岡 さつき 森 山 成 美

安 田 彩

パート職員 上 野 亘 理 長谷川 愛

○在宅福祉課 (16名) 佐々木 明美 今 めい子 世 永 美月 葛 西 真 紀 古 坂 彰 浩

高 橋 達 澁 谷 吏 小 野 克子 伊 東 省 子 佐々木 宣 子

傳法谷 留美子

パート職員 今 あ き 太田 きよえ 崎 野 幸子 對 馬 貴 子 豊 澤 千 秋

○短時間労働者 (4名) ※内訳 定期路線バス乗務員3名 / 配食サービス事業 配達員 1名

<会務の運営>

- 理事会 理事の定数 8名以上10名以内
任期：平成29年6月8日から平成30年度会計に関する定時評議員会の終結まで
(全3回開催) 出席率93.4% ※過半数以下の出席者0名

第125回 理事会 平成30年 5月28日 (月) 議案第1号から議案第7号まで原案どおり議決
第126回 理事会 平成30年12月20日 (木) 議案第1号から議案第7号まで原案どおり議決
第127回 理事会 平成31年 3月18日 (月) 議案第1号から議案第7号まで原案どおり議決

- 評議員会 評議員の定数 11名以上15名以内
任期：平成29年4月1日から平成32年度決算に係る定時評議員会の終結
(全3回開催) 出席率74.6% ※過半数以下の出席者 2名

第79回 評議員会 平成30年6月19日 (火) 議案第1号から議案第4号まで原案どおり議決
第80回 評議員会 平成31年1月 8日 (火) 議案第1号から議案第3号まで原案どおり議決
第81回 評議員会 平成31年3月28日 (木) 議案第1号から議案第2号まで原案どおり議決

※ 退任者 5名 選任者 4名

- 監査会 監事の定数2名
任期：平成29年6月8日から平成30年度会計に関する定時評議員会の終結まで

平成29年度会計に関する監査会開催 平成30年5月14日 (月) 2名
県指導監査会出席 平成30年8月 2日 (木) 1名
※理事会及び評議員会出席 (全6回)

<評議員選任・解任委員会> 委員の定数 4名
平成30年度開催回数 1回 平成30年6月11日 (月) 評議員 4名を選任

《地域福祉の推進》

社協会費、赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金の配分金をもとに、地域の実情に沿った福祉活動を行いました。



<地域福祉の推進>

◆小地域福祉活動事業

社協会費、赤い羽根共同募金、地域歳末たすけあい募金の配分金をもとに、地域の実情に沿った福祉活動に伴う活動費を助成しました。

○社協会費と募金等の実績○

| | 社協会費 (500円) | 赤い羽根 (学校・職域含) | 地域歳末 |
|------|----------------|------------------|-----------|
| H29年 | 1,658,800 | 1,377,726 | 1,172,968 |
| H30年 | 1,646,500 | 1,359,308 | 1,151,388 |
| 差異 | △12,300 | △18,418 | △21,580 |

前年比
99%

前年比
98%

前年比
98%



< 会費等町内会からの納入率 >



| 地区 | 社協会費 | 赤い羽根 | 地域歳末 |
|-----|------|------|------|
| 鯉ヶ沢 | 81% | 80% | 94% |
| 舞戸 | 99% | 79% | 72% |
| 鳴沢 | 100% | 100% | 100% |
| 中村 | 29% | 22% | 22% |
| 赤石 | 100% | 100% | 100% |
| 南金沢 | 40% | 53% | 39% |

◆社協会費地区別実績◆

加入率 約73% ※2%UP

| | 鯉ヶ沢 | 舞戸 | 鳴沢 | 中村 | 赤石 | 南金沢 |
|-----|---------------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 世帯数 | 822 | 1,028 | 491 | 403 | 310 | 324 |
| 金額 | 391,000 | 491,000 | 246,000 | 201,500 | 155,000 | 162,000 |
| 備考 | 町内会によっては定額の所もあり、世帯数と金額にズレは生じます。 | | | | | |

◆支部役員数

(H31.3.31)

| 鯉ヶ沢 | 舞戸 | 鳴沢 | 中村 | 赤石 | 南金沢 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 55名 | 36名 | 36名 | 47名 | 26名 | 30名 |

合計230名

○小地域福祉活動費助成金対象事業一覧○

- ①ふれあい訪問（お弁当なし・お弁当等あり）
- ②いきいき福祉のまちづくり事業
 - ・地域をきれいにする活動
 - ・ふれあい交流会（地域交流サロン）
 - ・その他の活動
- ③おせち料理配食・会食事業
- ④支部研修会事業

< 支部小地域福祉活動実施計画申請状況 >

| | ふれあい訪問 | | いきいき福祉のまちづくり事業 | | | おせち料理配会食事業 | | 支部研修事業 |
|-------|--------|------|-----------------|-------------|--------|------------|---------------|--------|
| | 弁当なし | 配食訪問 | 地域をきれいに する活動 | ふれあい 交流会 | その他の事業 | おせち弁当 | おせち弁当 と会食会 | |
| 鱒ヶ沢支部 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ |
| 舞戸支部 | ○ | ○ | | ○ | | | ○ | ○ |
| 鳴沢支部 | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ |
| 中村支部 | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | | ○ |
| 赤石支部 | ○ | | ○ | ○ | | | ○ | ○ |
| 南金沢支部 | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ |

※ふれあい訪問で使用する物品は社協事務協で準備しました。

◆小地域福祉活動費助成金交付状況◆

| 支部名 | 鱒ヶ沢支部 | 舞戸支部 | 鳴沢支部 | 中村支部 | 赤石支部 | 南金沢支部 |
|-----------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 申請額 | 530.000 | 268.400 | 259.600 | 422.100 | 216.800 | 178.400 |
| 支部活動運営費（交付）一律同額 | 7.000 | 7.000 | 7.000 | 7.000 | 7.000 | 7.000 |
| 交付額（合計） | 426.000 | 178.600 | 266.600 | 364.100 | 201.300 | 155.400 |

※平成29年度の活動実績を基に、平成30年度の申請内容を精査し助成額を決定しました。（未実施の事業で、次年度も申請した場合は助成金はなし）

◆ 活動状況 ◆



◆ほのぼのの交流協力員による見守り活動への促し◆

支部役員は、ほのぼのの交流協力員を兼任しており、独居高齢者、高齢者世帯などの地域で見守りを必要とする方々への定期的な訪問（安否確認）と日々さりげない見守りをおこないました。

- ほのぼのの交流協力員とは・・・独居高齢者のみならず、高齢者世帯・障がい者世帯など、地域で気がかりな方々の自宅訪問や見守り活動をおこない、気になること（認知症・虐待の疑いなど）を発見した際には、本会へつなぐ役割があります。

※ほのぼのの交流協力員（H31.3.31）

・ ほのぼのの交流協力員数 230人（－13人） ・ 見守り訪問世帯 596世帯（＋36世帯）

| 鯉ヶ沢地区 | 舞戸地区 | 鳴沢地区 | 中村地区 | 赤石地区 | 南金沢地区 |
|----------------------------------|------|------|-------|-------------|-------|
| 7・8月 | 5・9月 | 8・1月 | 7・10月 | 6・8・10月 | 7・9月 |
| 物 品：ジップロック、キッチンクロス、除菌ウェットシート、絆創膏 | | | | (総数： 1305個) | |

<ふれあい訪問>



◆ボランティア推進校事業 3校（小学校2校・中学校1校）

小中高等学校の児童生徒へのボランティア活動の実践と社会福祉への関心や理解を深めるとともに地域社会への福祉啓発を図ることを目的に実施しました。（※鱒ヶ沢高等学校は申請なし）

| 学校名 | 生徒数 | 申請額 | 交付額 | 活動内容 |
|--------|------|---------|---------|--|
| 舞戸小学校 | 221名 | 70,000円 | 70,000円 | あいさつ運動（2年生）・舞戸支部ふれあい交流会参加（3年生）・町内福祉施設訪問（4年生）・海浜掃除（6年生）・ボランティア委員会活動 |
| 西海小学校 | 120名 | 70,000円 | 70,000円 | 敬老の日絵手紙交流・新年絵手紙交流・赤石支部、南金沢支部ふれあい交流会への参加（1～3年生）・募金、収集活動（主にJRCボランティア委員会が主となり全校への呼びかけ）・花壇整備（全校児童） |
| 鱒ヶ沢中学校 | 179名 | 53,800円 | 54,000円 | ゴミ0運動・ボランティア体験活動（職場体験・トリアスロン大会ボランティア・募金活動） |

◆社協だより「ふれあい」発行事業（情報提供・発信の充実）

福祉サービスに関する適切な情報が得られるよう、情報提供の充実を図りました。

○社協だより「ふれあい」発行

社協の役割や事業など福祉啓発の推進を図るため、[年4回（6月・9月・12月・3月）](#)発行しました。

○ホームページの活用

ホームページを随時更新し、最新の情報を提供するほか社会福祉法に基づき法人運営に関連する情報開示を行いました。



<http://ajisyakyo.justhpbs.jp>

◆第21回鯨ヶ沢町地域福祉推進大会

平成30年12月18日（火）10時～ 舞戸公民館 大ホール

＜大会参加者：150人＞

社会福祉の発展に功績のあった方々を顕彰し感謝の意を表するとともに、町民が一堂に集い地域福祉活動への関心と理解を深める機会として実施しました。

○内 容○

【第一部】

・式典

町社協会長表彰11名

ふくし作文コンクール表彰14名（応募総数：43作品）

ふくしの絵コンクール表彰 5名（応募総数：31作品）

・作文発表（※最優秀賞作品）

『みんなとささえあい』 鯨ヶ沢町立舞戸小学校2年 川越 瑞月

『おばあちゃんたちの笑い声』 鯨ヶ沢町立舞戸小学校5年 神 楓華

『自分で自分をあきらめない』 鯨ヶ沢町立舞戸小学校5年 渋谷 俐々愛

『ふくしについて考える』 鯨ヶ沢町立鯨ヶ沢中学校1年 成田 光



【第二部】

・活動発表（世代を超えた無限の活躍！）

『青森県立鯨ヶ沢高等学校SBP研究会の活動について』

発表者：青森県立鯨ヶ沢高等学校SBP研究会

『シニア世代の活躍の場を広めよう』

行政説明：鯨ヶ沢町健康ほけん課 介護保険班 班長



※今年度はSBP研究会によるおやき販売もおこないました。

《町委託・補助事業》

◆福祉安心電話サービス事業（緊急通報体制整備事業）

24時間体制で対応する福祉安心電話の設置により、緊急事態等に対応し福祉安心電話協力員及びほのぼのの協力員による見守り活動を実施しました。



- ・新規設置 5台
- ・退会（取り外し） 8台
（死亡3名・入所4名・同居1名）
- ・設置台数（合計） 56台
（平成29年度59台）
- ・協力員数：169人

<内訳>
民生委員・町内会長・近隣の知人・身内（兄弟・子供）など

・取付を希望する主な理由として、病気により急変時の対応に不安がある。

| | |
|------|---|
| 実施状況 | 毎月1日と15日は電話を利用してもらうよう声掛けするほか、年1回は自宅を訪問して協力員のデータ確認と機器のメンテナンス（電池交換）を実施している。 |
|------|---|

<通報等の状況>

| 着信状況 | 件数 | 対応状況 | 件数 |
|-------|-----|-----------|-----|
| 緊急ボタン | 2件 | 救急車要請 | 1件 |
| | | 救急車・協力員要請 | 1件 |
| その他 | 18件 | 停電通報 | 18件 |
| | | 停電・協力員要請 | 0件 |



◆生活支援・介護予防サービスの基盤整備事業

日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けて事業を実施しました。

◎生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務

○高齢者ふれあいの場を定着・継続させるための支援と立ち上げや運営に関する相談支援を、町内10ヶ所(新規:2ヶ所)に出向いておこないました。また、10ヶ所の代表者同士で活動内容等を意見交換し合う場を町担当課へ提案。「鱒ヶ沢町高齢者ふれあいの場代表者会議」を行政が主催し、生活支援コーディネーターとして会議へ出席しました。(平成30年12月6日(木)14時～ 会場:町役場 会議室、参加団体:9ヶ所)

○高齢者の方々が、普段の暮らしにやりがいや生きがいを持てるような取り組みを検討するため、高齢者ふれあいの場や単位老人クラブの活動へ出向き「(高齢者が)できること」について聞き取りをしました。

○支援ニーズを把握するために高齢者ふれあいの場に出向いた際、参加している方々から「困りごと・不安」などの聞き取りをおこないました。また、町内6地区で地域懇談会を開催し、参加住民より地域課題を把握しました。

【地域懇談会開催日および会場、参加者数】

- | | | | | | | | |
|--------|----------|--------------|---------|-------|----------|-------|---------|
| ・鱒ヶ沢地区 | H30.6.27 | 中央公民館 | 参加者:25名 | ・鳴沢地区 | H30.7.5 | 鳴沢公民館 | 参加者:29名 |
| ・舞戸地区 | H30.7.9 | 舞戸公民館 | 参加者:15名 | ・中村地区 | H30.7.11 | 中村公民館 | 参加者:26名 |
| ・赤石地区 | H30.7.16 | 赤石公民館 | 参加者:12名 | | | | |
| ・南金沢地区 | H30.7.26 | 旧グループホーム安心住宅 | 参加者:11名 | | | | |

【多かった課題:】 空き家問題、あじバス利用について、移動手段の確保、除雪問題



◆安心お出かけバス運行事業

目的：中山間部の高齢者等を中心に生活の安定と見守りへの取組として実施する。

(利用方法) 事前の登録と、利用前日までに予約が必要。



市町村運営有償運送
運賃100円(1回)

<見守りの状況>

| 種類 | 内容 | 件数 |
|-------|------------------------------|-----|
| 訪問 | 登録者に対しバスの運行時、自宅を訪問して状況を確認する。 | 10件 |
| 電話連絡 | 3週間以上利用が無い場合や予約を忘れそうな方への電話連絡 | 6件 |
| 登録者以外 | 地域で気になる方や運行時に情報を収集し訪問など実施した | 0件 |
| その他 | 訪問や電話による相談対応 | 5件 |

| | |
|-------|----|
| 鱒ヶ沢地区 | 6名 |
| 舞戸地区 | 2名 |
| 赤石地区 | 7名 |
| 中村地区 | 7名 |
| 鳴沢地区 | 1名 |

<登録者23名>

| 利用延べ人数 |
|--------|
| 888人 |

※登録者以外の見守りについては、役場及び社協地域福祉課へ情報提供を実施。

◆小型定期バス長平線運行事業

目的：日常生活における町内の移動ニーズに対応するため、「鱒ヶ沢町自家用有償旅客運送条例」に基づき実施。

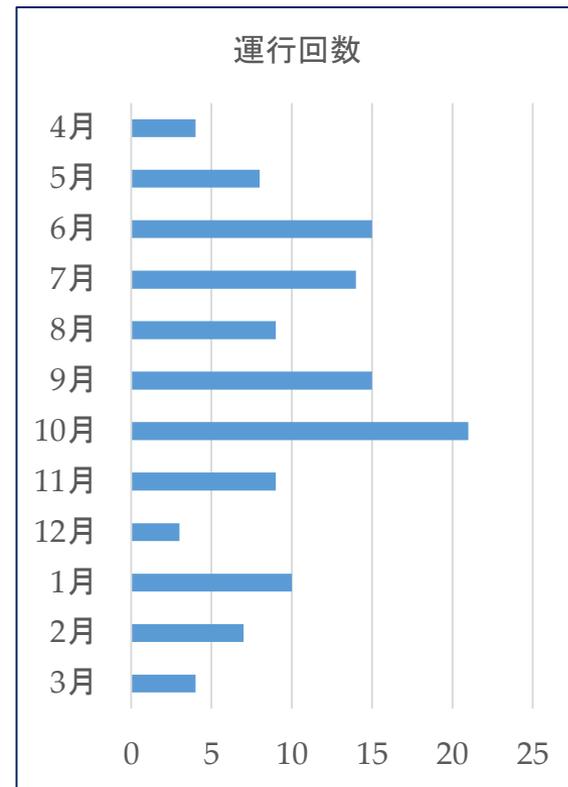
(路線) 和開開拓 6時45分(発) ~ 鱒ヶ沢駅 7時13分(着)

月曜日から金曜日まで(祝日含む) ※土・日曜日及び年末年始(12月30日~1月2日は運休日)

| | |
|--------|------|
| 利用延べ人数 | 610人 |
|--------|------|

※9割は、長平地区から高校生が利用する。

◆福祉バス運行事業



(年間)

走行距離：8,484Km

運行時間：650時間

◆多機関の協働による包括的支援体制構築事業

経済的問題や家庭、健康上の問題など、複合的な課題を抱える相談者へ、分野（児童、高齢、障がいなど）を問わず包括的に相談支援がおこなえるよう、平成30年10月より本会へ「あんしん相談窓口あじがさわ」を開設し、総合的な相談支援体制づくりに取り組みました。

◎相談者等に対する支援の実施（H30.10.1～H31.3.31）

・支援件数：9件【主な相談概要・夫からの経済的虐待：1件、病気・生活困窮：2件、無収入叔母の年金で生活：1件、アルコール依存症：1件、障がいによる生活不安：3件、社会的孤立者：1名】

※終結6件、継続3件

◎相談支援包括化推進会議の開催

※関係機関相互の理解促進・支援体制の構築に向け、互いの連携強化のため開催

第1回：平成30年11月20日、第2回：平成31年3月5日 会場：総合保健福祉センター会議室

【参集範囲：法テラス、町商工会、ハローワーク、町農協、鯉ヶ沢病院、行政（教育課、健康ほけん課、福祉衛生課）、町民協、福祉事務所、西北地域自立相談窓口】※各関係機関の担当職員が出席

◎あんしん相談窓口開設の周知・住民への周知（町広報へチラシの差し込み）、町内医療機関等（病院・郵便局・銀行）への周知（チラシ持参し直接説明）

* 研修会等への参加 *

【多機関実施自治体研修会】

日にち：H30.7.23～24 研修地：東京都

参加者：本会職員3名

【東北ブロック会議】

日にち：H30.11.2～3 開催地：郡山市

参加者：本会職員4名

【市町村セミナー】

日にち：H31.3.13 研修地：仙台市

参加者：本会職員4名

【CSW養成研修】

日にち：H30.9.5～6 研修地：青森市

参加者：本会職員2名

日にち：H30.11.2 研修地：青森市

参加者：本会職員1名

【地域共生社会西北管内研修会】

日にち：H31.2.25

研修地：五所川原市

参加者：本会職員2名

高齢者及び障がい者等を対象に、保温容器を使用し食事を提供しました。また、安否確認のため手渡しを基本とし、異変があれば関係機関への情報提供をなど行いました。

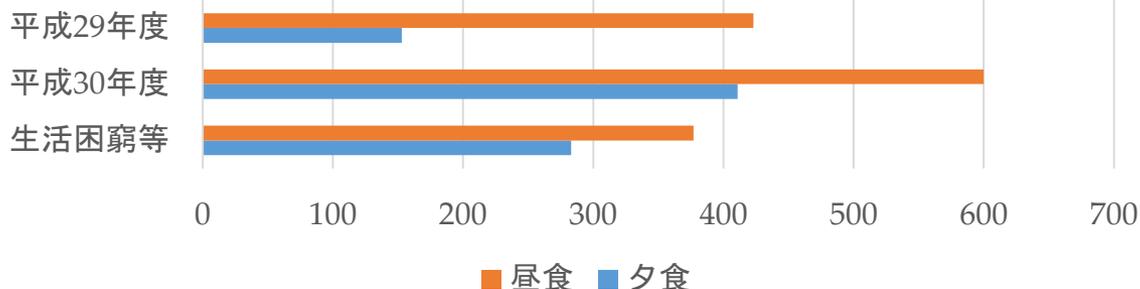
＜補助対象者状況（介護保険対象者）＞

- ・継続者 6名 ・新規者 0名
- ・解約者 3名（入所2名・体調回復1名）
- ・登録者 6名（3月31日付）

＜補助対象者状況（介護保険対象外）＞

- ・継続者 0名 ・新規者 4名
- ・解約者 0名
- ・登録者 4名（3月31日付）

＜配達実績＞



＜お弁当の様子＞



＜配達実績＞

| | 昼食 | 夕食 |
|------|-------|-------|
| H29 | 423食 | 153食 |
| H30 | 600食 | 411食 |
| 差異 | +177食 | +258食 |
| 困窮者等 | 377食 | 283食 |

◆その他（生活困窮者等への配食：[自主事業により町補助対象外](#)）

経済的な困窮により一時的に食事が確保できず、生命の維持に危険性をおよぼす恐れがある方や引きこもりにて安否確認などが必要な方に対し、フードバンク事業と併用し食料の確保や[無料で配食](#)を提供しました。

- ・対象者 1名（内訳：前年度から継続の引きこもり者1名）

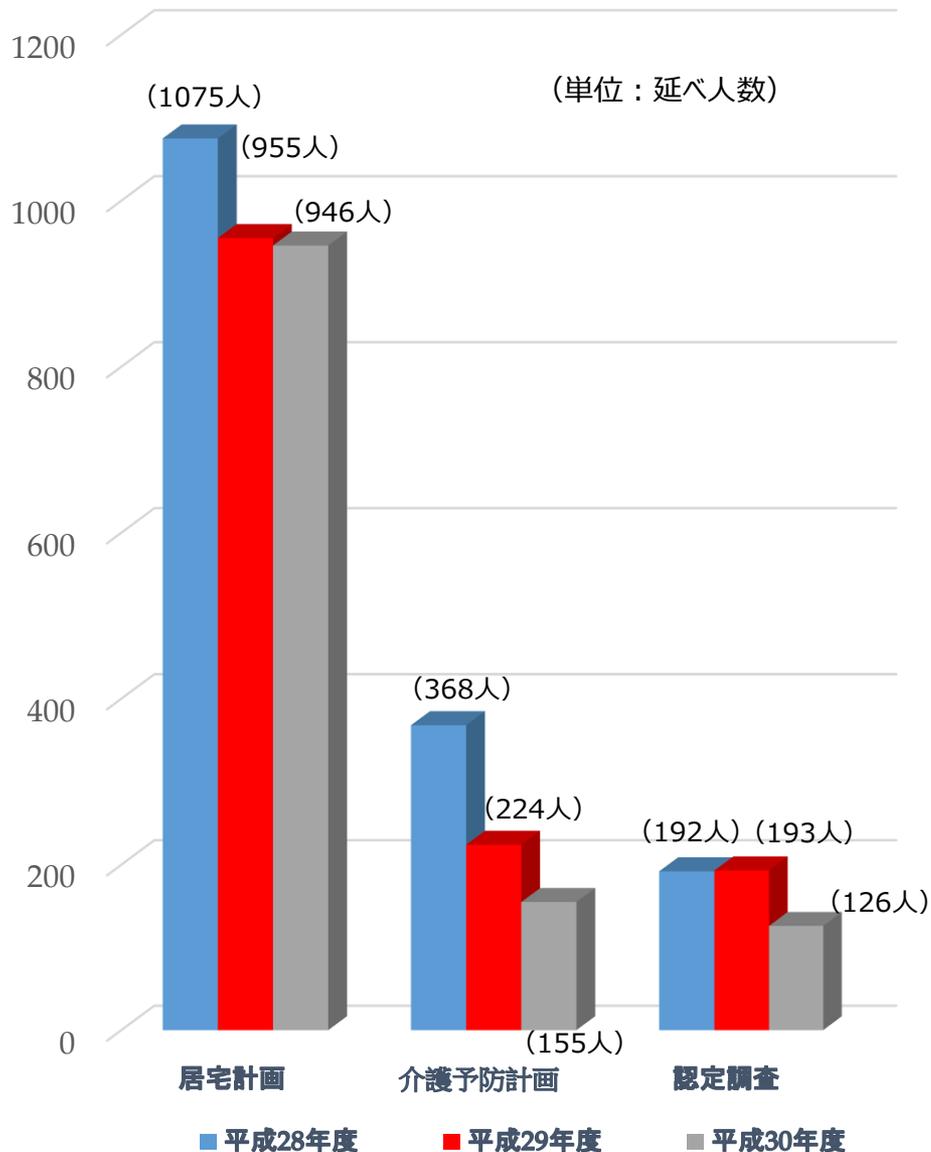
※生活保護受給により終了。

《介護保険事業》

◆ 居宅支援事業

【内容】

在宅で暮らしたい希望を尊重して、在宅生活を過ごす中で不足する介護保険サービスのマネージメント（調整）を行いました。



◆ 年間延べ利用者数：946人（前年より－9人）※予防除く

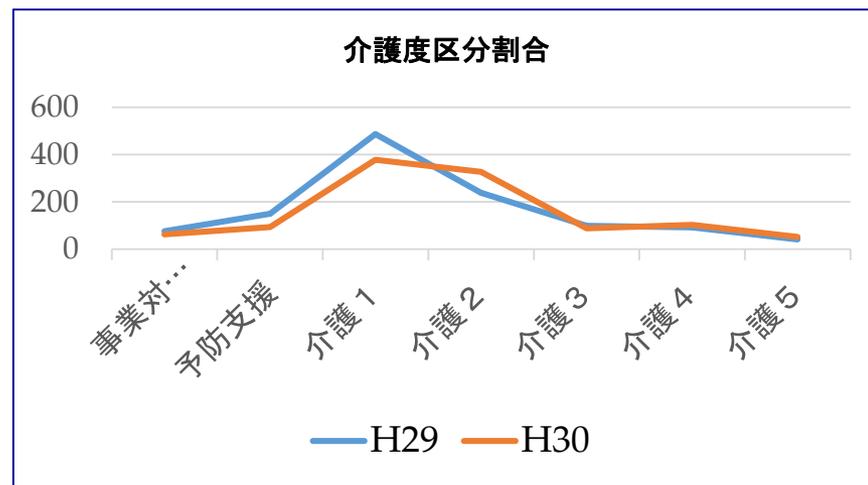
◆ 訪問調査受託実施件数：年間126件（前年より－67件）

新規者：22人（前年より、－14人）

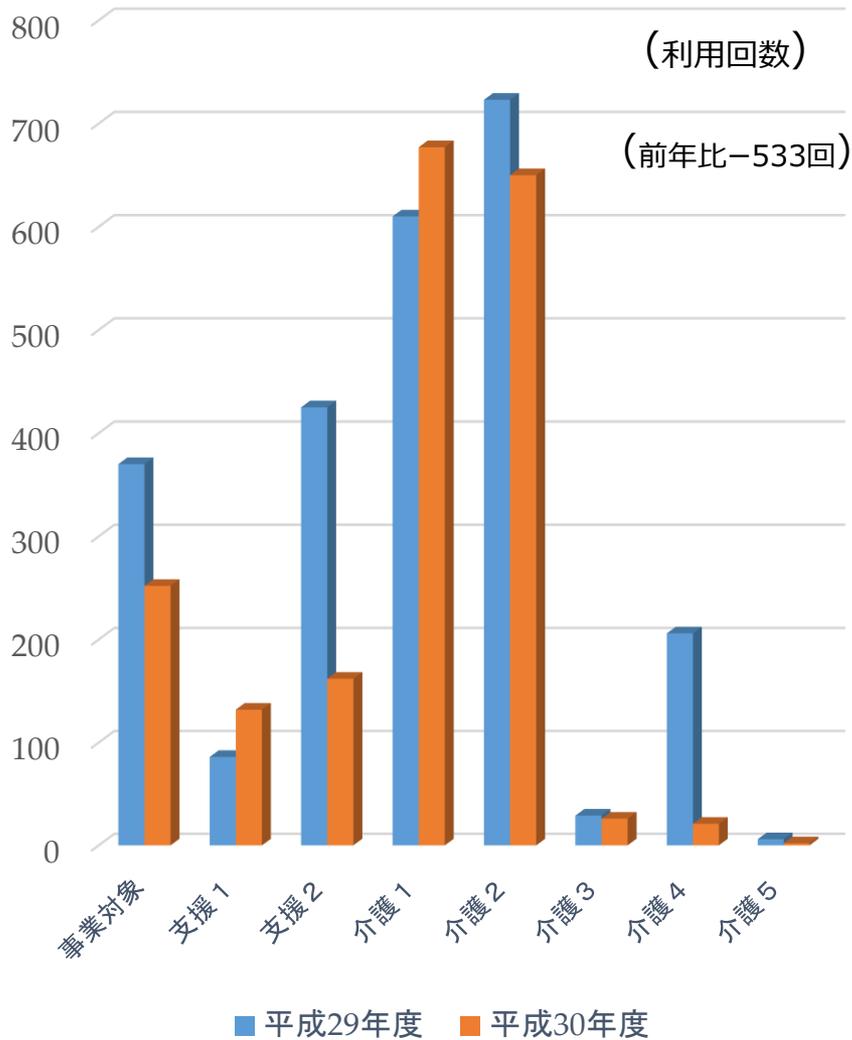
解約者：28人（前年より、－4人）

<理由>

死亡9人・入所15人・予防支援3人・居宅変更1名



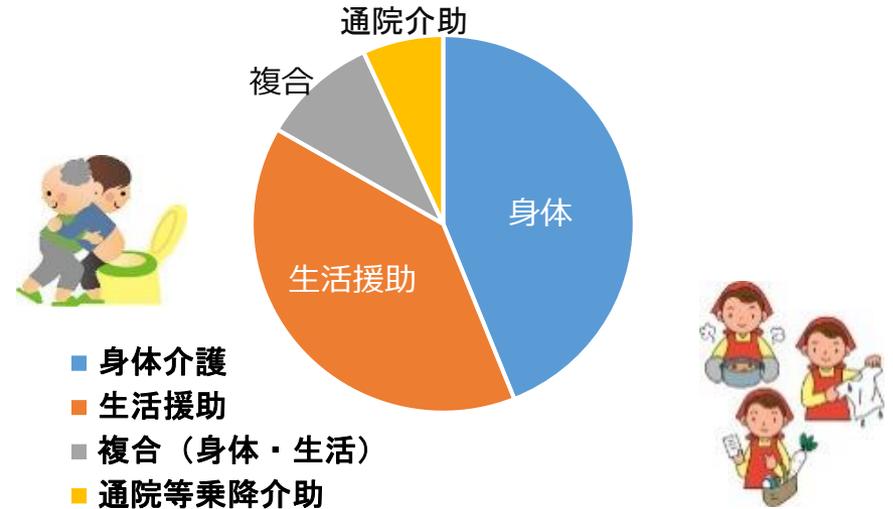
◆訪問介護事業



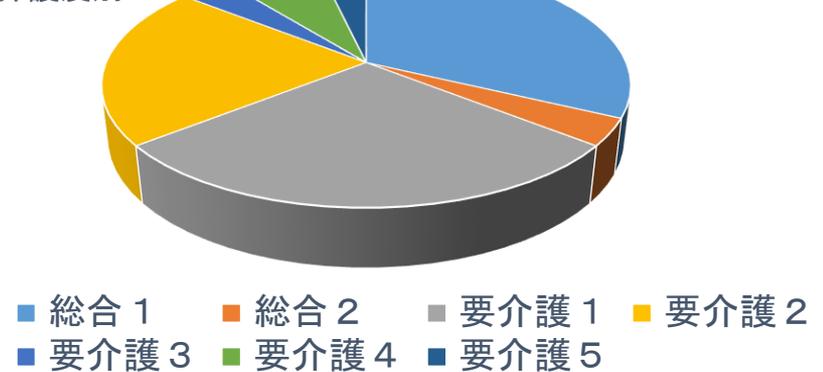
◆平成30年度 年間延べ利用回数：1,922回
(予防：546件・給付：1,376件)

◆介護保険における要支援・要介護者に対し、ケアプランに基づき、一人ひとりの希望に考慮したサービスを提供しました。

1ヶ月毎の訪問割合（平均）

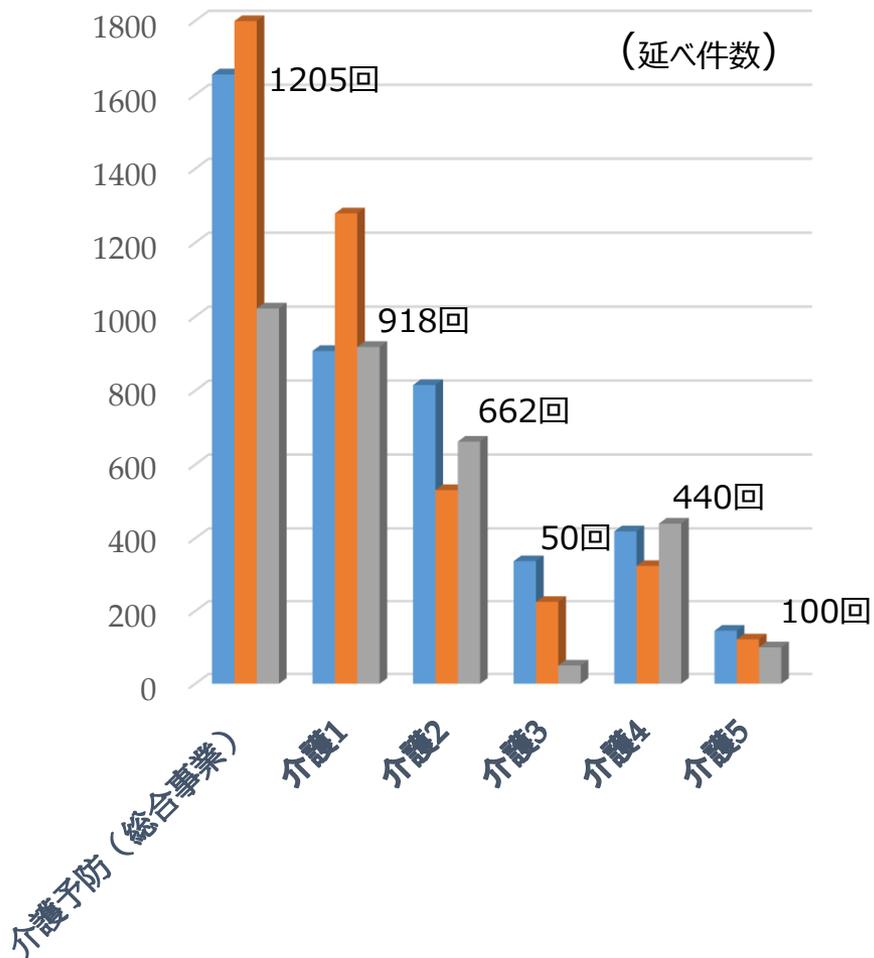


介護度別



◆利用者傾向として、総合事業対象者～要介護2の方が、85%を占める。

◆通所介護事業（地域密着型）



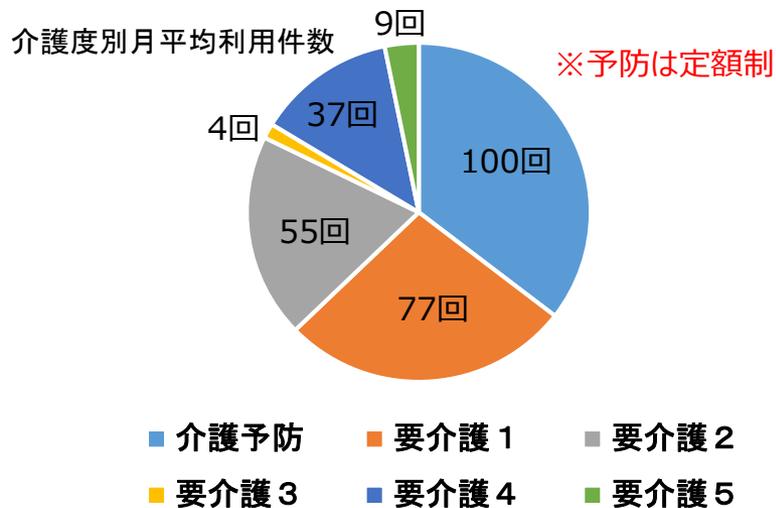
■平成28年度 ■平成29年度 ■平成30年度

◆年間延べ利用者数： 3,375人 （前年比-317人）
 （予防：1,205人・給付：2,170人）

新規者：2名／ 解約者：12名（入所10名・死亡2名）

◆送迎・入浴・食事・レクリエーションを通して日常生活動作訓練を実施した。（定員18名）

・サービス提供時間：8時50分から15時00分



◆利用者傾向として、総合事業対象者～要介護2の方が、約83%を占める。

<舞戸保育所慰問の様子>

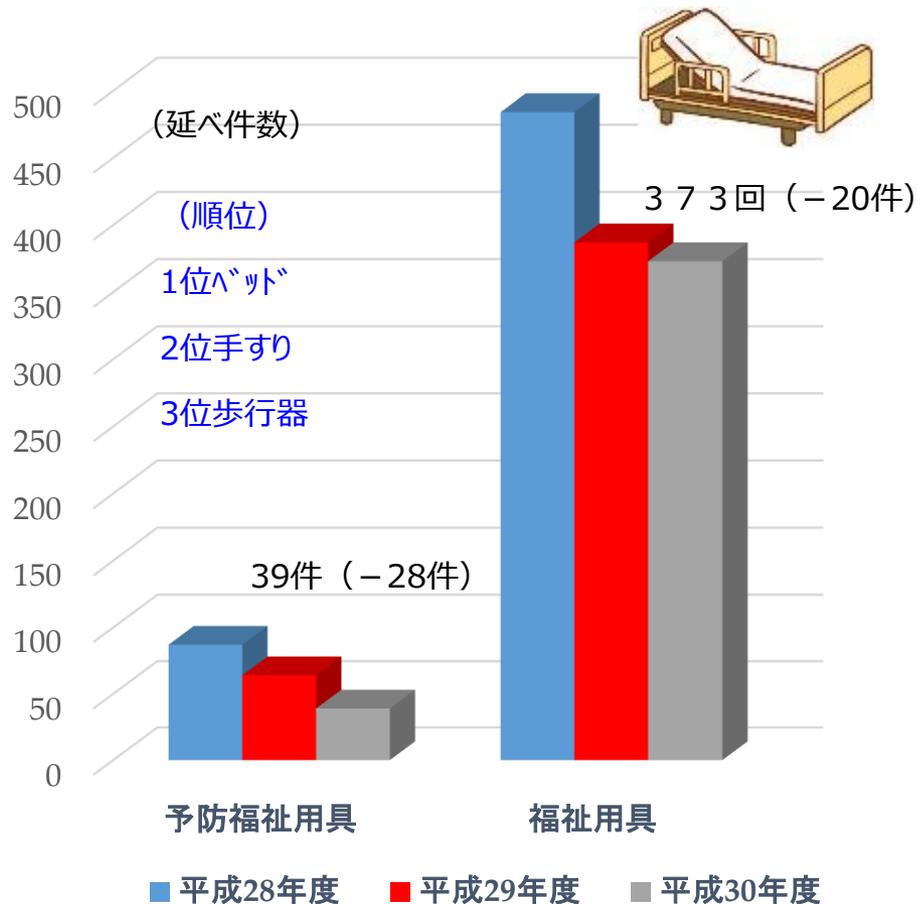


☆運営推進委員会 委員6名（利用者・家族など）

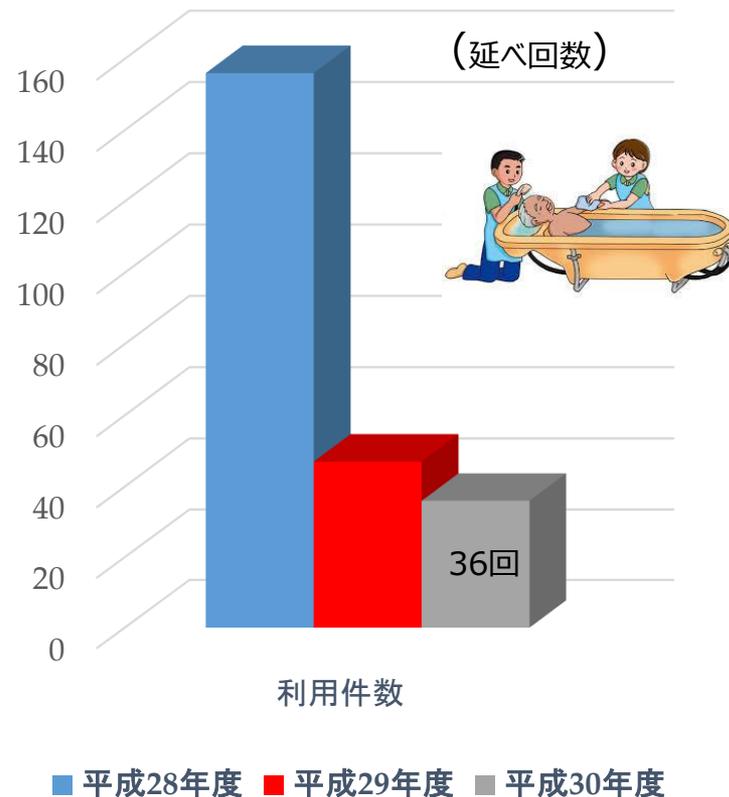
| | 第1回 | 第2回 |
|------|------------|-----------|
| 開催日 | 平成30年11月7日 | 平成31年3月6日 |
| 参加人数 | 6名 | 6名 ● |

◆福祉用具貸与事業・訪問入浴介護事業

<福祉用具貸与事業>



<訪問入浴介護事業>



◆年間延べ利用件数：412件
(予防：39件・給付：373件)

◆新規：15名

◆解約：15名 (入院8名・入所5名・死亡2名)

◆年間延べ利用回数：36回
(前年比-11回)

◆利用者人数：1名 (解約者1名：死亡)
※現在の登録者 0名 (3月31日)

《障害者支援事業》

障害者総合支援法 関係

◆障害者自立支援事業

(居宅介護・重度訪問介護・行動援護)

障害者が自宅において日常生活を営めるよう、家事の代行や病院の付添いなどの支援をしました。

<3月31日>

| 利用者 |
|--------|
| 新規者 0名 |
| 継続者 5名 |
| 合計 5名 |

| サービスの種類 | 件数 |
|---------------|----|
| 家事援助（買物・掃除など） | 4件 |
| 通院介助（身体介護） | 2件 |
| 通院等乗降介助 | 1件 |

(上記の内、2名はサービス重複)

◆一般相談・指定特定相談支援事業

障害者からの相談に応じ、必要な助言・情報提供やサービス利用に向けた計画の作成を行いました。

(一般相談支援事業)

障害施設入所者や精神科病院へ入院している方が、退所・退院し、地域で安心した生活をしていくたに関係機関と連携して相談や助言を行う。

| | |
|----|----|
| 件数 | 0件 |
|----|----|

(特定相談支援事業)

福祉サービス利用のために必要な計画を作成する。

| 利用者 | 人数 |
|--------|----|
| 新規利用者数 | 0名 |
| 継続利用者数 | 6名 |
| 合計利用者数 | 6名 |

◆地域生活支援事業：委託事業

(相談支援事業・通学通所支援事業・日中一時支援事業・生活サポート事業)

【目的】

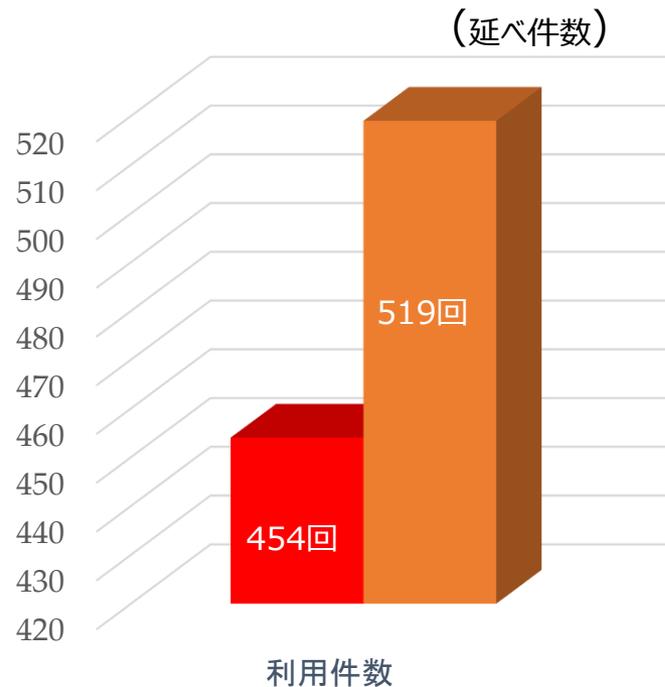
在宅により生活する障害者及びその家族の地域における生活を支援し、障害者等の社会参加の促進を図るため実施しました。

| 事業名 | 利用者数 (名) |
|----------|----------|
| 相談支援事業 | 0 |
| 通学通所支援事業 | 0 |
| 日中一時支援事業 | 9 |
| 生活サポート事業 | 0 |

| 障害区分 | 利用者数 (名) |
|------|----------|
| 知的障害 | 8 |
| 身体障害 | 1 |

※9名のうち、7名は土曜日の利用（知的障害）
障害者スポーツ競技のプログラムを取り込んで実施。

<日中一時支援事業>



■ 平成29年度 ■ 平成30年度

◆年間延べ利用件数：519件
(前年比+65件)

※H29より、週複数回利用する利用者（1名）が増えたのが要因

◆利用者人数：9名
(H30 新規利用者 0名)

《在宅福祉事業》

○権利擁護サポートセンター事業○

(在宅福祉事業)

・判断能力が不十分の方々に対し、安心して日常生活が送れるよう相談・支援などを実施しました。

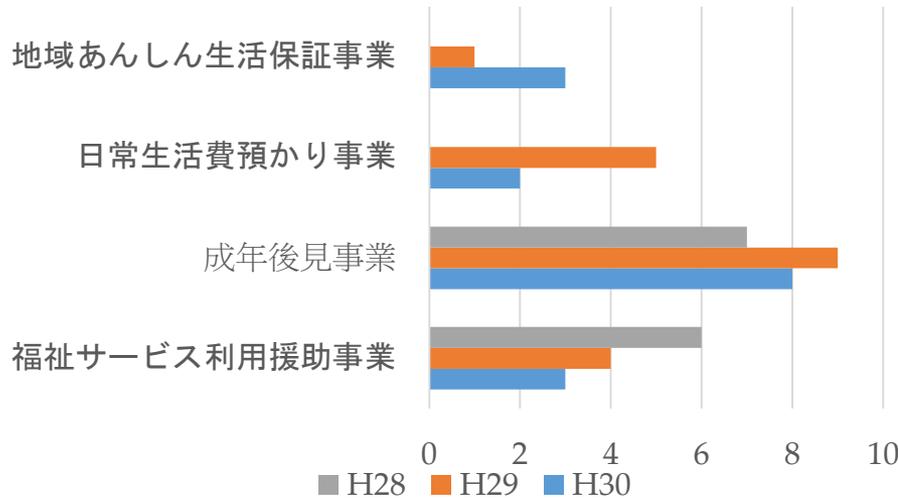
◆福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

※つがる市社協への協力

・生活支援員：2名配置 ・件数：3件

※終了：1件（後見事業へ移行）

比較表 (利用件数)



※地域あんしん・日常生活費預かりはH28途中から開始

(H30年度)

法人後見受任件数：8件（後見6件・保佐2件）

新規受任件数：1件（後見）

終了件数：1件（後見）

◆権利擁護支援の地域連携ネットワークを構築し、判断能力が不十分な方や身寄りがなく将来に不安を抱えている方、制度の狭間にある方がその人らしく生きることへの支援を推進していくことを目的に、関係機関を対象に研修会を開催しました。

研修会場：鱒ヶ沢町総合保健福祉センター 会議室

(第1回)

日時：平成30年7月18日 13:30～ 出席者：12名

内容：地域あんしん保証事業について（事業内容説明）

出席者：行政（深浦町・鱒ヶ沢町）・青森県社協・深浦社協・鱒社協

(第2回)

日時：平成30年8月22日 13:30～ 出席者：21名

内容：日常生活自立支援事業について（事業内容説明）

出席者：行政（深浦町・鱒ヶ沢町）・青森県社協・深浦社協・鱒社協・つがる市社協・深浦社協居宅・鱒社協居宅

(第3回)

日時：平成30年9月19日 13:30～ 出席者：15名

内容：地域における成年後見制度利用促進に向けた体制整備についてⅠ（権利擁護支援の地域連携ネットワーク構築についての勉強会）

出席者：行政（深浦町・鱒ヶ沢町）・青森県社協・深浦社協・鱒社協・つがる市社協

(第4回)

日時：平成30年10月17日 13:30～ 出席者：15名

内容：地域における成年後見制度利用促進に向けた体制整備についてⅡ（権利擁護支援の地域連携ネットワーク構築についての勉強会）

出席者：行政（深浦町・鱒ヶ沢町）・青森県社協・深浦社協・鱒社協・つがる市社協

○各種貸付事業など○ (青森県社会福祉協議会からの事務委託)

(在宅福祉事業)

◆生活福祉資金

低所得世帯等に対して、他からの借入が困難で償還可能で自立が見込まれる世帯を対象に貸付を行いました。

| 資金名(内容) | 申込件数 |
|---|------|
| 総合支援資金(失業者に対して生活再建までの間に必要な生活費等) | 1件 |
| 福祉資金(生業、就職、技能取得等に必要な経費等) | |
| 教育支援資金(高校、大学、高専に修学するために必要な経費等) | |
| 不動産担保型生活資金(一定の居住用不動産を有しその住居に住み続ける高齢者世帯への生活資金) | |

◆たすけあい資金

低所得世帯等に対して、世帯の更生に必要な資金の貸付を行うことにより経済的自立の助長を図るため貸付を行いました。

- ①～③貸付額：50,000円(1年以内の償還)
- ④貸付額：200,000円(2年以内の償還)

| 資金種類 | 申込件数 | 貸付金額 |
|-----------|------|---------|
| ①生活資金 | 1件 | 30,000円 |
| ②支度資金 | 0件 | 0円 |
| ③医療資金 | 0件 | 0円 |
| ④職員資格取得資金 | 0件 | 0円 |

・貸付状況<過年度分>

↓(償還運動(年2回):文書通知・訪問など)

| 資金種類 | 申込件数 | 貸付残額 | 償還金額 | 残件数 | 残 額 |
|----------|------|----------|---------|-----|----------|
| 生活資金 | 2件 | 160,000円 | 30,000円 | 1件 | 130,000円 |
| 支度資金 | 3件 | 327,000円 | 6,000円 | 3件 | 321,000円 |
| 医療資金 | 2件 | 154,000円 | 2,000円 | 2件 | 152,000円 |
| 職員資格取得資金 | 1件 | 120,000円 | 60,000円 | 1件 | 60,000円 |
| 合 計 | 8件 | 761,000円 | 98,000円 | 7件 | 663,000円 |

平成30年度末貸付
残高

663,000円
(731,000円)

()内はH29年度

○自主事業○

(在宅福祉事業)

◆外出支援サービス事業 (ケア輸送 (旅客運送) ※2種免許所持者対応)

○料金：時間制運賃 (小型) 15分1240円 (大型) 1750円※障がい手帳等所持者1割引○

通院及び転院・施設からの帰省など、公共の交通手段での移動が困難な方への支援を行いました。 (件)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|------|-----|-----|----|----|----|-----|-----|
| ケア輸送 | 7 | 6 | 8 | 4 | 8 | 9 | 5 |
| | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合 計 | |
| | 11 | 9 | 12 | 20 | 6 | 105 | |

◆車椅子貸与事業 (前年比-45件)

社会保障制度を利用できない方に、プルタブで交換して得た車椅子を無料で貸与しました。(最長1ヶ月) (件)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合 計 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 貸出件数 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 13 |

(申請理由) 研修会参加・外泊・旅行・スポーツ大会参加など (前年比+3件)

◆生活支援サポート派遣事業 (登録者：9名) ※前年より2名増

○料金：10分 (200円) ×1時間 (1,000円) ×15分毎 (350円) ○

介護保険等のサービスで対応できない方に独自の事業として、在宅生活の維持を目的に実施しました。 (件)

| 内 容 | 回 数 | 内 容 | 回 数 |
|------------|-----|-----------|-----|
| 自宅周辺の除草剤散布 | 1 | 日常のごみ出し | 10 |
| 除 雪 | 2 | 病院付添 (受診) | 12 |

◆高齢者自立支援デイサービス事業

新規利用者 0名 解約者 1名 (施設入所) 利用者 1名

◆福祉有償運送運転者講習 ○受講料：12,000円

普通1種免許所持者が旅客運送（介護輸送）を行う場合に必要な講習会（国土交通省認定）を実施しました。

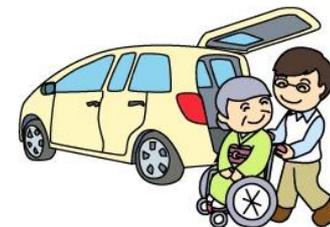
| 日 付 | 人 数 | 日 付 | 人 数 |
|----------|-----|-----------|-----|
| 4月21日（土） | 23名 | 11月18日（土） | 7名 |
| 合 計 人 数 | | | 30名 |

（前年比+1名）

◆市町村運営有償運送運転者講習

普通1種免許所持者が旅客運送を行う場合に必要な講習会（国土交通省認定）を実施しました。

| | |
|--------|-----------------|
| 社協職員2名 | 安心お出かけバス運行事業で乗務 |
|--------|-----------------|



◆介護職員初任者研修養成講座 ○受講料：70,000円

福祉人材育成のため養成講座を開催しました。



| 期 間 | 人 数 | 備 考 |
|---------------------|-----|-------------|
| 平成30年10月6日から12月3日まで | 3名 | 高校生1名・社会人2名 |

◆ボランティア関係事業

(在宅福祉事業)

◆ボランティア団体等の支援◆

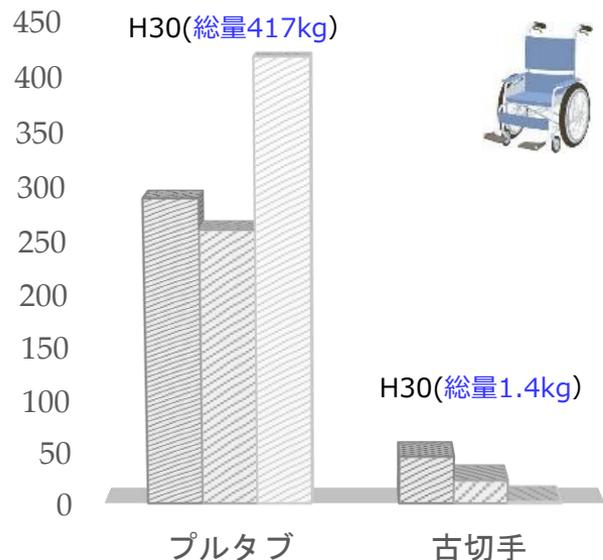
地域福祉推進に関するボランティア団体等に対し、一層の活動の充実につながるよう支援しました。

- ①ホームページや社協広報を利用してボランティア情報の提供しました。
- ②ボランティア団体等への活動費助成
(1団体50,000円まで×6団体程度)
- ③実績 (2件)
 - ・鯉ヶ沢町身体障害者福祉会 (助成額：50,000円)
 - ・鯉ヶ沢町地域婦人団体連絡協議会 (助成額：50,000円)
※振込手数料込



<収集ボランティア事業>

■平成28年度 ■平成29年度
■平成30年度 (プルタブ750kg↔車椅子1台)



※西海小学校からプルタブ140Kg収集

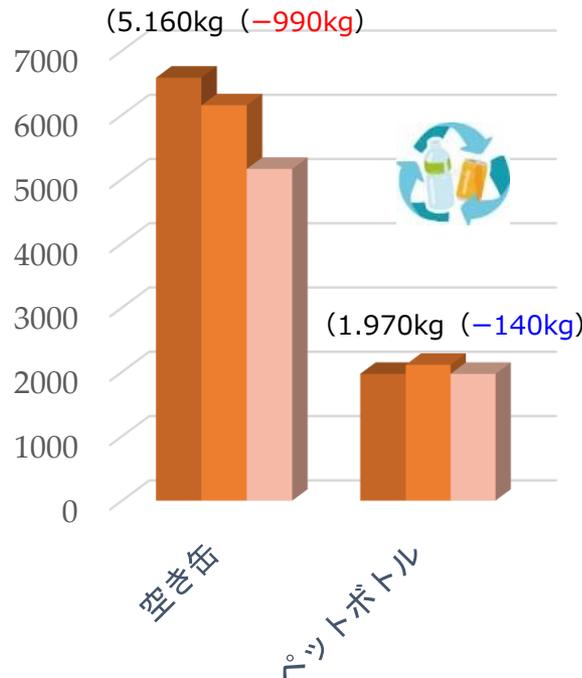
・プルタブ協力延べ人数：75人 27団体

・古切手収集協力延べ人数：10人 9団体



(写真は愛児園の様子)

<空き缶・ペットボトルリサイクル>



■平成28年度 ■平成29年度 ■平成30年度

【収集量】 ※売上金 164.650 円/年間

空き缶：5.160kg (前年比-990kg)

ペットボトル：1.970kg (前年比-140kg)

総合保健福祉センター管理・経営

【団体事務】

- ・西津軽郡社会福祉協議会
- ・鱒ヶ沢町老人クラブ連合会

◆総合保健福祉センター管理・経営

貸館状況（有料）

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----------|
| 会議室 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 6(+3) |
| 栄養指導室 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 3 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 9(+1) |
| 和室 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| エントランス | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1(-1) |
| 利用人数 | 0 | 0 | 17 | 63 | 20 | 65 | 15 | 32 | 10 | 16 | 11 | 0 | 16(+3) |
| | | | | | | | | | | | | | 239(+61) |

＜センター管理維持＞ センター周辺草刈 ・ 窓ふき掃除など適宜実施

◆鯨ヶ沢町老人クラブ連合会事務

町内単位老人クラブ(26ヶ所)と連合会事業を通じて連携を図りました。

＜合同避難訓練＞（法テラス・デイサービス）

平成30年9月3日（木）合同で地震及び火災を想定し、避難訓練を実施しました。



◆西津軽郡社会福祉協議会（広域事業）

深浦町社協と協働で、広域的に住民の福祉意識を高めることを目的に実施しました。

○ふれあい交流広場（愛の輪レクリエーション：県社協指定事業）

日時：平成30年7月28日～29日（土）～（日）

場所：鯨ヶ沢町総合保健福祉センター

参加人数：38名（職員15名・ボランティア（鯨高生）4名）

